

参考：消防機関が傷病者の状況を確認し伝達するためのルール

救急隊による「脳卒中疑い有無判断基準」

*脳卒中発症が疑われる主な徴候(シンシナティ病院前脳卒中スケールの場合)
次のような徴候が突然現れた場合、脳卒中が疑われます。

☆歯を見せたり笑ってみせたときに、顔のゆがみがある



☆目を閉じて、10秒間両腕を挙げているようにしても、片側だけ拳がらない、または拳がり方に差がある



☆話をしても不明瞭な言葉が出たり、あるいは全く話せない

*資料:「脳卒中病院前救護の骨子」(脳卒中病院前救護ガイドライン検討委員会)

倉敷病院前脳卒中スケール (KPSS) Fig. 4		全障害は13点	
意識水準	完全覚醒	0点	
	刺激すると覚醒する	1点	
	完全に無反応	2点	
意識障害	患者の名前を聞く		
	正解	0点	
	不正解	1点	
運動麻痺	患者に目を閉じて、両手掌を下にして両腕を伸ばすように 口頭、身ぶり手ぶり、パントマイムで指示	右手	左手
	左右の両腕は並行に伸ばし、動かずに保持でき	0点	0点
	手を拳上するが、保持できず下垂する	1点	1点
	手を拳上することができない	2点	2点
	患者に目を閉じて、両下肢をベットから拳上するように 口頭、身ぶり手ぶり、パントマイムで指示	右足	左足
	左右の両下肢は動揺せず保持できる	0点	0点
	下肢を拳上できるが、保持できず下垂する	1点	1点
	下肢を拳上することができない	2点	2点
言語	患者に「今日はいい天気です」を繰り返して言うように指示		
	はっきりと正確に繰り返して言える	0点	
	言語は不明瞭(呂律がまわっていない)、もしくは異常である	1点	
	無言。黙っている。言葉による理解がまったくできない	2点	
計		_____点	

Fig.4 倉敷病院前脳卒中スケール (KPSS)